

日本との架け橋 になりたい

ベトナム人留学生に聞く



日本へのベトナムからの留学生は、現在、1700名を超え、ここ最近では毎年約2000人のペースで増えています。ほかの国や地域からの留学生に比べても、人数では中国、韓国、台湾、マレーシアに次いで第5位で、多くのベトナム人学生が日本で学んでいます（2005年度独立行政法人日本学生支援機構調べ）。今回は、ベトナムから留学しているお二人に、日本に留学した動機や、将来の夢などについてお聞きしました。（編集部）

■ グエン・ヴー・フォンさん (Nguyen Vu Phong)

東京大学大学院情報理工学系研究科●1980年、ランソン生まれ。ホーチミンで育ち、2000年来日。東京の日本語学校で1年間、その後熊本電波工業高等専門学校で3年間、東北大学で2年間学ぶ。現在、東京大学大学院の修士課程1年目

■ ファム・レ・ファイさん (Pham Le Huy)

早稲田大学大学院文学研究科史学（日本史）専修●1981年、ハノイ生まれ。2001年来日。はじめの1年は早稲田大学に交換留学生として来日。日本語センターにて日本語を学び、その後受験して同大学に入学。現在、同大学院の修士課程1年目

—— 日本へ留学された動機を
お聞かせください。

ファム まず、家族に留学を勧められたというのと、私の叔母が1990年代前半に日本へ留学した経験があり、帰国した叔母に大変憧れていたことがあります。彼女が日本から持ち帰った、赤い着物の人形を見ながら、なんと不思議な感じなのだろうと思っていました。着物をはじめとして、日本には、文化的にはほかの国に見られない要素がたくさんあると思います。

ハノイ国家大学歴史学部合格しましたが、留学したい気持ちが強くなり、東洋学部日本学科に入り直しました。そこで奨学金をもらい、留学することができました。現在、大学院で古代史を学んでいます。

グエン 私は情報通信について学んでいます。もともと、ホーチミン工科大学でコンピュータを専攻していましたが、よりコンピュータの先進国に留学したいの思いから、日本に来ました。

「なぜ世界で有名な電気製品は日本でつくられているのか」を知りたいと思っていました。ベトナムでは皆、電気製品を買う前に「Made in Japan」と

書いてあるかを確認するほどですから。
また、治安が良いことや日本政府からの奨学金制度が充実していたことも、日本を選んだ理由です。

—— 日本語を覚えるのは
大変ではありませんでしたか？

ファミ 知識としての日本語は、それほど難しくはなかったのですが、実際に日本に来て日本人の会話などを理解するのは少し難しかったですね。

グエン 理系なので、学ぶにも専門用語がたくさんあり、最初は大変でした。昔はベトナムでも漢字を使っていました。現在はまったく使われていませんし、特に書くのは、読んだり話したりすることより、ずっと難しかったですね。

—— 日本で生活してみても、
驚いたことはありませんか？

グエン 電車の運行時間が正確なことです。日本語学校に通っていたときに、時刻表で調べたら出発が8時39分となっていました。なぜそんなに細かく書くのだろうと思って、40分くらいに駅に行ったら、もう電車は出発していました。それ以来、時刻表とおりに行動しています(笑)。

ファミ 細かいところまで工夫されている

ことには、感心しています。先日、目の不自由な人のためにつくられた歩道の黄色い点字ブロックの意味に気がつきました。今ごろ遅いのですが、「日本はこんなところまで工夫されているんだ。自分の国はここまで来るのにどのくらいかかるだろう」と思いました。

—— 日本とベトナムの交流に
望むことは何ですか？

ファミ 先日、一時帰国前に妹から手紙が届き、『犬夜叉』に関するものなら何でもいから、買ってきてほしいと言ってきました。私は何のことかわからなかったのですが、日本で大人気のアニメ(マンガ)のことだったのでですね。

日本のドラマには『おしん』以外にも、とても素晴らしい作品があると思います。ただ著作権使用料がすごく高く、ベトナムではなかなか放映できないようです。もしこのようなソフトの輸出ができれば、さらにお互いが理解し合えるのではないかと思います。

グエン 今年の夏、帰国したとき、ベトナムでは台湾、中国のアニメが流れていました。日本のアニメにもっとおもしろいものが多いので、ベトナムで放映できればと思います。日本語からベトナム

語への翻訳などの仕事もたくさん発生して、ベトナムからの私費留学生の良いアルバイトにもなるでしょう(笑)。せっかく日本語を学んでいるのだから、翻訳の仕事など母国語をお互いに生かした仕事ができるようになればと思います。

—— 最後に将来の夢を
お聞かせください。

ファミ このまま大学院で博士課程に進んで学ぶか、帰国して働くか、まだ少し迷っています。もし帰国したら教育機関で働きたいと思います。研究者か大学教員になることができれば、日本と行き来するチャンスがあり、日本で専門の研究を深めることができるでしょう。

グエン 修士課程を終えたら、日本のベンチャー企業で3〜4年働いてみたいです。その後は日本に関係するベトナムの会社で働こうと思います。出張や駐在で、日本とベトナムを行ったり来たりして、いわば架け橋になりたいですね。専門知識を生かした技術的な架け橋だけでなく、文化の架け橋にもなって、アニメなどいろいろな日本文化の紹介の仕事もできればいいと考えています。

☺
(2006年10月18日、東京都港区赤坂のジャパンファウンデーションにて、日本語で収録)